



# 広島工大同窓会会報

第 32 号  
発行  
広島工業大学同窓会  
編集  
同窓会編集委員会  
〒730-8571 広島市佐伯区三軒下1丁目-1  
広島工業大学内  
TEL:082-921-3121 (FAX)082-970



## 同窓会を 思う

同窓会副会長  
基 建二

同窓生の皆様、お元気でご活躍の事と、お慶び申し上げます。  
この度、同窓会の副会長に就きました、昭和44年電気工学科卒業の基建二と申します。

大学卒業後すぐに関西の企業に就職し17年勤続後、広島へ帰って10余年がたちました。

関西に居る時期何回かは求人のために大学を訪れていましたが、県外に居る者ほど望郷の念が有ると申しましょうか、広島や大学が懐かしいものだと思います。

その証拠に、県内や市内にいる同級生で、卒業後一度も大学に行ったことのない人が多い事です。

県外に居る時期は同窓会誌や、会報の来るのが楽しみで、送られて来ると大学や、

恩師の近況が判る唯一の情報源なので、隔々まですべて読みました。

帰広島やっこの思いで総会にワクワクして出席しました、ところがあまりにも出席者が少なく、正直、こんなものかとガッカリしました。

その後当然のように総会には出席しませんが、会誌、会報が来てても段々開封もせず放置するようになっていました。

そのうち仕事の関係で知り合った同窓生と「匠（たくみ）」というグループを作り、互いの仕事にプラスになる情報交換、親睦を目的に何回か広島校舎で会合を開いています。

そのような中で同窓会の話も出て、東支部、職場支部が有るのに任意のグループも同窓会で認知してもらえたら、会誌等でも、会員募集等も掲載してもらえるのではと、同窓会に打診したのですが規約に無いという理由で却下されました。

同窓生同士で色々な集まりを作って活動している、そんなグループも早急に規定を作って認知する方向で無いと活性化は難しい、しかもこの様なグループの方が、認知されているグループより活動している場合が少なくないと思います。

‘84年（昭和59年）の会誌第15号の

中で、当時の中原会長は「1万人以上の会員がいながら、総会出席者が200名そこそこである事……」、そのような全体で活動出来ない事を憂う記事があります。

しかし会員が倍以上になった現在、33回（9日）総会では総数103名の出席とひどく衰退しています。役員だけでも、大学在籍役員39名、学外役員49名、計88名いる現状を考えますと、当時の中原会長よりもっと憂う状況になっていると思います。

‘83年には100数名の参加で、大がかりな組織拡充代表者会議が開催されてきました。

これはしばらく続いた様ですが、それで拡充活性化になったのでしょうか、結果は有ったのでしょうか、現状から見て残念ながらノーと言わざるを得ない状況です。

過去の活動状況から見ると、最年長同窓生が若い時期には創業精神があり、組織拡充策検討や、同窓会と大学の相互協調策検討、ヨーロッパ研修等同窓会行事を活発にやられていました。

しかし‘85年（昭和60年）頃、最年長同窓生が40才を越えた頃から、活動の動きが鈍くなっています。それは執行役員が段々社会的責任ポストに就き、若いときの様に時間の余裕が無くなって、勢いそれまでの様に同窓会活動に時間が取れなくなっていると思います。

あと5~6年たつと（新しい21世紀の初めには）同窓生が定年を迎える年齢になり、工大同窓会もやっとならぬ（若者や一定年者迄の）ラインナップがそろそろ事になります。今までを創世期としますと、これからを真の発展期と位置付け前年のやり方を参考に、40才までの同窓生が中心で、斬新（ざんしん）で思い切った活動と、運営が要望されます。工大同窓会ルネッサンスの始まりです。

企業でも、政治でも老害が言われていますが、今同窓会では動きの鈍い老害の域に達した我々とは別に、早急に30歳代の実行部隊の育成が急務です。

そして早急な活性化の為にはまず、任意の同窓生集団（グループ）を認知し、必要ならば助成するシステムが必要でしょう。それと学生時代に自治会、体育会、文化局の役員、クラブのキャプテンとか、各ゼミの中心になっていた人達で、集団を束ねた縁のある人を選んで役員候補すれば良いと思います。その人材が次の世代を育成して行けば、常に活性化、新陳代謝がなされると思います。

その他の課題として、同窓会の存続意義、同窓会と大学の共存、少子化時代と大学、地域との共存、産学共同、在学生の起業化精神等々、山積です。

なにはとあれ、同窓生の皆さんの行事参加、ご協力不可欠ですのでよろしく願いたします。

## 第33回定期総会の報告

広島工業大学同窓会 幹事長 松廣 京

## 1. 総会・懇親会のご報告

平成10年度の広島工業大学同窓会総会が、平成10年4月25日(土)午後4時30分から5時30分まで総会、6時より8時まで懇親会が広島県民文化センターで開催されました。また、本年も昨年と同様に総会に先立ち各地支部より支部長に御出席いただいた支部長会議を開催いたしました。今回の支部長会議も昨年と同様に1時より4時までの3時間行い、各支部の現状報告からはじまり、各支部の同窓会本部に対する要望、本部から支部へ的重要なご熱心なご意見をいただき、今後の本部と各支部との協力体制づくりに有意義なひとときであったと思っております。

総会は道田会長の挨拶に始まり、幹事長の松廣の司会により出席者の中より、安田邦夫氏が議長に選出され、議長の議事進行により総会は進められました。

先ず、松廣幹事長より平成9年度の主な活動内容についての報告、平成9年度の会計報告、監査報告が承りました。引き続き役員改選が行われ、原案にたいして環境デザイン学科の卒業生の方が評議員にいないの



で追加の人員を役員会一任で原案通り了承され、新幹事長の松廣から平成10年度の活動方針案および予算案の提案がありました。理事長、理事長、総長より心暖まるお言葉を頂いたのち、副理事長に乾杯の首領をとっていただき懇親会が始まりました。

懇親会は終始なごやかな雰囲気で行われ、新しく副会長になられた聖信氏の挨拶や広大会長の30周年記念事業の協力をお願いや本学のグリークラブの合唱による広島工業大学歌合唱等のアトラクションの後、横山副会長の一本締めで閉会しました。

来年度も皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 2. 平成10年度活動方針

平成10年度の活動方針につきましては、支部長の評議員への選出等、支部を含めた同窓会活動の活性化を今年度も柱として活動してゆく考えであります。以下に活動方針を列記しておきます。

- (1) 会誌・会報の発刊 (2) 住所のメンテナンス (3) 支部活動への援助 (4) 在学生援助 (5) 同窓会業務の大学との連携 (6) 財産管理



## 平成10年度同窓会役員

◎一地域支部代表者

担 当 役	氏 名	学 年	学 科	評 議 員	氏 名	学 年	学 科
担 当 役	中野 勇明	41	電子	評 議 員	加藤 壽一	38	電子
〃	水見 康夫	42	〃	〃	倉本 昭紀	38	〃
会 長	越田 善治	45	経営	〃	折田 昌弘	38	〃
副 会 長	高野 伸一	47	土木	〃	村上 信	38	〃
〃	横山 誠夫	44	建築	〃	長友 光高	41	〃
〃	井手 茂彦	43	機械	〃	大森 勇男	42	〃
〃	藤 達	44	電気	〃	森田 晋雄	42	〃
幹 事 長	松広 京	48	経営	〃	大森 文昭	44	〃
副 幹 事 長	西田 弘典	45	〃	〃	田中 謙一	44	〃
〃	許 重宏	46	電子	〃	黒本 理	51	〃
〃	中村 繁治	H7	機械	〃	森本 房蔵	41	電気
〃	河野 純三	60	建築	〃	打田 博之	44	〃
〃	森江 吉	53	〃	〃	松原 昌弘	51	〃
〃	沖野 大光	44	電子	〃	木村 一彦	44	機械
〃	加藤 伸行	H4	経営	〃	坂本 幸雄	45	〃
〃	藤村 文昭	62	電子	〃	杉 勝義	46	〃
〃	坂野 謙三	39	電子	〃	〇村 孝人	46	〃
〃	藤田 忠志	41	〃	〃	藤川 正博	47	〃
〃	川淵 敏之	42	〃	〃	松村 拓典	51	〃
〃	玉野 和雄	44	〃	〃	新野 敏伸	53	〃
〃	湯浅 誠	39	電気	〃	中野 敬司	58	〃
〃	原田 善治	42	〃	〃	谷川 智司	H1	〃
〃	原田 善治	42	〃	〃	原田 美樹	H2	土木
〃	原田 善治	42	〃	〃	竹内 勝彦	44	土木
〃	原田 善治	42	電子	〃	野川 敏博	45	〃
〃	松江 博雄	43	機械	〃	原田 忠一	46	〃
〃	中西 昭次	43	〃	〃	相田 一雄	47	〃
〃	中西 正明	43	〃	〃	山本 良仁	47	〃
〃	森尾美代子	43	〃	〃	山下 忠志	48	〃
〃	小池 利博	52	〃	〃	加賀 智彦	53	〃
〃	山下一洋	55	〃	〃	野塚 昌雄	60	〃
〃	水島 龍江	61	〃	〃	三上 明夫	44	建築
〃	松岡 和弘	63	〃	〃	若島 富雄	44	〃
〃	伊藤 秀雄	45	土木	〃	原田 忠一	45	〃
〃	大林 隆	55	〃	〃	日原 幸治	45	〃
〃	村中 英典	59	〃	〃	下田 卓夫	50	〃
〃	菅原 長幸	44	建築	〃	山光 祐夫	53	〃
〃	手越 博行	49	〃	〃	志本 繁規	54	〃
〃	菅 隆三	50	土木	〃	坂 友博	54	〃
〃	西野 大光	49	経営	〃	杉 孝司	45	経営
〃	高瀬 明	49	機械	〃	新保 栄一	45	〃
〃	広尾 隆	45	経営	〃	折田 昌明	48	〃
〃	高江 賢	45	〃	〃	前田出典	49	〃
〃	中野 伸一	H5	〃	〃	岡本 隆吉	53	〃
〃	中田 時平	46	電気	〃	〃	〃	〃
〃	藤村 茂彦	56	建築	〃	〃	〃	〃
〃	寺地 隆	41	電子	〃	〃	〃	〃

## 平成10年度同窓会会計報告

〈収入の部〉		〈支出の部〉	
平成9年度繰越金	6,931,960	平成9年度繰越金	6,931,960
入会金	3,075,000	入会金	3,075,000
幹事会費	17,262,000	幹事会費	17,262,000
総会会費	280,000	総会会費	280,000
領収金	62,785	領収金	62,785
雑収入	178,660	雑収入	178,660
合計	27,789,805	合計	27,789,805
〈収入の部〉		〈支出の部〉	
印刷製本費	2,549,925	印刷製本費	2,549,925
会費	1,067,562	会費	1,067,562
支部費	769,000	支部費	769,000
助成費	958,000	助成費	958,000
年報記念品代	563,900	年報記念品代	563,900
通信運賃費	5,040,396	通信運賃費	5,040,396
消耗品費	874,548	消耗品費	874,548
旅費交通費	706,880	旅費交通費	706,880
役員手当	32,000	役員手当	32,000
委託金	1,178,315	委託金	1,178,315
印刷製本費	14,175	印刷製本費	14,175
福利費	17,924	福利費	17,924
庶務費	0	庶務費	0
役員手当	0	役員手当	0
備前料	36,985	備前料	36,985
雑費	0	雑費	0
雑支出	50,555	雑支出	50,555
同窓会基金繰入金	4,000,000	同窓会基金繰入金	4,000,000
学友基金繰入金	1,262,000	学友基金繰入金	1,262,000
手取金	0	手取金	0
平成9年度繰越金	8,729,340	平成9年度繰越金	8,729,340
合計	27,789,805	合計	27,789,805
〈支出の部〉		〈基金の部〉	
平成9年度繰越金	127,884,442	平成9年度繰越金	127,884,442
本会計より繰入	4,000,000	本会計より繰入	4,000,000
領収金	1,103,706	領収金	1,103,706
合計	132,988,148	合計	132,988,148
〈収入の部〉		〈基金の部〉	
基金	19,280,698	基金	19,280,698
学友基金繰入金	2,262,000	学友基金繰入金	2,262,000
利息	164,391	利息	164,391
寄付金	627,410	寄付金	627,410
合計	21,334,499	合計	21,334,499

## 奨学会会計報告

〈収入の部〉	
基金	19,280,698
学友基金繰入金	2,262,000
利息	164,391
寄付金	627,410
合計	21,334,499



# 工大Spirit 近況報告1

## 大木建設株 勤務

(平成6年建築学科卒業) 小野 雅生



広島工業大学を卒業してから、早5年になります。あのよき大学時代から現在までを、このような形で振り返ることができ、幸甚に思います。

私は、平成6年(1994年)に当時の工学部建築学科を卒業し、大分大学大学院工学研究科建築構造工学研究室に入学、平成8年に同大学院を修了しました。その後、大木建設株式会社に入社し現在に至ります。

大学院時代は、「逆D型スラブ(逆梁)」を全面に利用した集合住宅の開発を依頼研究という形で行っていました。集合住宅では限られたスペースに部屋を確保するため、収納スペースが削られる宿命にあります。「逆D型スラブ」にすることでより2重床となり全面に床下収納スペースを確保することができ、収納スペース不足を解消できるようなります。まさに発想の転換です。この2年間の研究を通して実大試験体や実験装置の設計から施工そして解析まで一貫して自分の手でできたことは、非常にプラスになりました。また、この研究で特許を取得することができ、自分でも満足しています。

現在の会社に入社してからは、構造設計を担当しています。構造設計とは、建物が地震や風などに対して安全であるように柱・梁や建物を支える基礎などの大きさや材料を構造計算により決定していくことです。計算機が発達する以前は、構造計算は手計算で行われていたのですが、現在では、この計算は計算機が主に行っています。では、構造設計者は何をしているのだ?と思う方もおられることでしょうか。構造設計者にとって計算機を使用して構造設計すること

はもう最終段階なのです。計算機で構造計算をさせる前に、建物形状のモデル化等の構造計画と呼ばれる、設計者の工学的な判断の必要な段階が、構造設計者の主な業務となります。この段階の判断は、設計者個々で差ができます。やはり、経験を積んだ構造設計者と私のようなまだまだ経験の浅い者では、もちろんコスト時間も違います。私は、上司や先輩方とディスカッションし、この差を縮めべく、毎日がんばっています。

広島工業大学の在学中に学んだことで、卒業後の私にとって非常に役に立ったことがあります。それは、CADとそれを動かすための計算機(パソコン)関係の知識です。私は、大学の4年生時に現在の環境デザイン学科の手越研究室で計算機を使った構造設計支援の研究をしていました。この研究の性質上CADはもちろんのことプログラミングの手法や、それらを動かすためのパソコンの知識を先生からたたき込まれました。これが幸いし、大学院時代は、実験データの整理や解析にプログラミングが即立ち、試験体や実験装置の設計にはCADを活用することができました。さらに、現在の会社の部署では、CADの普及に大きく貢献することができましたし、今では構造設計者でありシステムエンジニア(SE)のような一面も持っています。

考えてみると、4年生の時から、現在やっている仕事ができるべくして成ったという感じするものは、私だけでしょうか?

最後に私事で申し訳ないのですが、私は、今年の4月に広島工業大学の同窓生と結婚しました。実は、妻も当時の建築学科を卒業しています。今、私の隣で、よき大学時代のことを思い出して私と同じく微笑んでいます。

同窓生のみならずも、この機会に卒業してから現在までを一瞬でも振り返ってみてはどうでしょうか。何かとおもしろいと思えますよ。

# 工大Spirit 近況報告2

## 萩野工業株 勤務

(昭和59年経営工学科卒業) 弘中 基和



今回、萩野社長(昭和49年経営工学科卒業)から、同窓会報への執筆依頼があり、ためらいましたが、卒業後を振り返ってみることにしました。

就職先の萩野工業株は、車の基幹であるエンジンやミッション部品を多く製造しています。最近では、超精密加工が必要なコンピュータ部品などへ進出しています。

広島市内から車で30分、筆で有名な熊野町にあります。町のあちこちで、筆の製作・販売をしているのを見ることができます。

平成元年には、熊野工場が手狭になり、呉市郷原町の工業団地に工場を建設し、現在ここで働いています。隣はゴルフ場で、5月の連休を過ぎると、芝の緑が映えプレーたくなります。

昭和59年、入社後管理部に配属になり、生産の能力検討や、作業編成の業務を行いました。そのころは今考えてみると、ただ与えられた仕事をやることで精一杯だったと思います。

昭和62年に事務効率を計る為、オフィスコンピュータを導入し、その立ち上げ作業を行うことになりました。ここで、大学時代の情報処理の授業が役立ちましたが、次から次とわからないことに出合い、大変戸惑いました。社内に相談する人が少ない為、社外のSEとの打合せに多く時間を費やし、問題を解決していったことが、よい経験となりました。

その後、オンラインや新システムの構築に携わり、なんとか皆の

協力を得て進めることができました。入社8日目ぐらいから、だんだん会社全体の動きが、少しずつわかるようになり、おもしろさも出て来たように思います。

最近の話題としては、コンピュータの2000年問題の対応に苦慮しています。その対応として、システムの全面見直しに入っています。残り時間もあまりなく、とにかくやり遂げなければなりません。積極的に対応し、また、協力を得ながら乗り切りたいと思えます。

5年前から、見積書作成も行っていきます。得意先が増えたということもありますが、見積依頼が今の一年で一挙に増えました。しかし、目標コストが厳しく、商談がまとまるまでにはなかなかいけません。今までは、「広島」という狭い地域での競争でしたが、それが「日本」、もっと言えば、「世界」となり、益々激しくなっていくことを実感するようになりました。

話がかわって府川ゼミの卒業生が、1回/年、正月に集まる機会があります。現在、府川先生は、北九州市に戻られ、趣味の水彩画を書かれていて、ゼミの同窓会には、すばらしい作品を毎年持って来られます。先生は、もちろん参加していたが、多くの卒業生が集っています。いろいろな場所で活躍されたり、苦勞を乗り越えているのを知ると、勇気づけられます。毎年このゼミの同窓会が続くことを希望します。

最後に、同窓生の皆様の方々の多面的にご活躍を心からお祈りしています。



# 在学生だより

## 学生自治会



学生自治会会長  
市山 剛士

我々は、学生相互の信頼と親睦と協力に立脚し、学生内の諸問題を、学生自身で思考し、学生自身の手でよりよい学園を築くために、全力を尽くす。

学生が、一日の何時間かを過ごすこの広島工業大学で、何がしかの不便を感じるなら、それを一つ一つ解決してゆくところこそ、学生のための権利がある。

自治、これこそが自治会員たる我々の権利であり、自治、これこそが自治会員たる我々の義務である。上では、私が編生する以前に自治会総合機関誌「坂」(1972年発行)に記載された文章中で、自治会の存在意義を明確に示したものです。我が広島工業大学学生自治会が38年という年月を数え、創設以来大学の共に発展してきた背景には、多くの自治会会員の先駆者の努力。また、当時の学生の協力があってこそ現在に至っているのだと思います。

学生自治会は、時代背景によって、大きく7期に分ける学生自治会創設期の代1～5期(昭和36～41年)は、全国的に学生運動の盛んな時期であり、クラブの結成や第一回大祭の挙行等に始まりました。代6～10期(昭和42～46年)は第一回ペーパーームの人達が大學生になったときで、第一回体育祭の挙行、マスプロ教育の改善等を行った時代でした。代11～15期(昭和47～50年)、代16～20期(昭和51～55年)は学生運動も下火になりかけ、石油ショック・ドルショックも混乱が納まりかけた時代で、学内掲示の自由化、食堂の健全な経営、駐車場の確保等の学内生活環境の改善に成功した時代でした。代21～25期(昭和56～60年)は学生の自由よりも



社会的立場が問われる時代で、駐車場の許可制、学科別指定の駐車場等が始まり、現在の自治会の最大の問題である学生の無気力、無関心、無責任な時代が続きましたが、自治会費の値上げ成功など自治会活動の活動資金を確保できた時代でした。代26～30期(昭和61～平成2年)1日課入りの減少の時代で、主に、食堂の増設に成功しています。代31～38期(平成3～10年)はバブル経済期から経済低迷への変化の時代で、西4号館売店新設、文化局の活性化に成功しましたが、学生の自治意識の低下問題がなかなか改善されない状況が続いています。

学生自治会の38年の歴史には、多くの成功と共に多くの失敗もありましたが、学生自治会を支えてきたのは、現在の同窓生であることにかわりありません。

現在の広島工業大学がどう変わったかどう変わったかという疑問はありますが、今年も、大祭を11月に開催します。是非お立ち寄りください。



## 文化局 文化局局長 楠瀬 教介

みなさん、こんにちは。広島工業大学学生自治会文化局局長の楠瀬教介です。

さてこの度、同窓会報に掲載させていただけるということで、なんとなく緊張してまいります。何から書けばいいのかわかりませんが、文化局の活動内容に就いてお話しします。

文化局は、広島工業大学にある文化系サークルを統括し、サークルのみならず活動の向上に努めています。そのため文化局では、年に3回主催行事を行っております。今年の6月には、「春の芸術展」「定期演奏会」をむかえることができ大変うれしく思っております。しかし、まだ「冬の芸術展」が残っています。まだ残された行事を成功させるためにサークルのみならずとがんばってまいります。

思えば、文化局に入った頃は、文化局がどのような事をしているのかわからなかったが、先輩達に習い、行事を手がける中で大変だった事もあったが、やりと後はなんとかなると思える達成感、感動が残りますね。

このように、文化局は活動しています。大変ですが思えるかもしれません。楽しくおもしろい所だと思える。文化局にはまっています。

同窓会では、いっしょに遊んだ友達に会える場であって、その頃の話を語り合えるのではないでしょうか。同窓会っていいものですよ。



## 広島工業大学

# Home page

広島工業大学のホームページは、平成7年度に試作され、現在までこれによって情報の発信を行ってきましたが、試作10年8月未完成を目標に内容を一新し、正規のものを立ち上げることになりました。新しいホームページには、9月1日からアクセス出来る予定です。どうぞ、ご利用ください。

なお、アドレスは従来のものと変更はなく、次のとおりです。

URL:<http://www.cc.it-hiroshima.ac.jp/japanese/>



## 同窓会地域支部情報

- 鳥取県支部総会  
10月17日(土)  
松江市内於いて開催予定
- 岡山支部20周年記念総会  
10月24日(土)17:00～  
いこいの村長崎に於いて開催予定
- 関東支部総会  
10月併催予定
- 岡山支部総会  
11月7日(土)17:30～  
ホテルニューオガヤマに於いて開催予定
- 愛媛県支部総会  
11月4日(土)18:30～  
東京第一ホテル松山に於いて開催予定
- 佐賀支部総会  
10月25日又は11月8日 19:00～  
ホテルニューオータニ佐賀に於いて開催予定
- 鳥取県支部総会  
11月～12月頃  
米子周辺に於いて開催予定
- 徳島県支部総会  
12月併催予定
- 熊本支部総会  
H11年1月末  
熊本市内に於いて開催予定

### 同窓会奨学基金へのご寄付のお願い

同窓会奨学基金の財源は、会員の皆様からのご寄付によって賄われております。資金確保のため、ご協力をお願いいたします。要領は下記のとおりです。  
金額：1口 1,000円  
送付方法：郵便振替(同封の振替用紙をご利用ください)

## ●注意

最近、同窓会あるいは同窓会より依頼を受けた業者と名乗り、名簿作成の為などと、勤務先等の問い合わせ電話が多いようです。同窓会では、毎年発行の同窓会誌・会報に同封の「連絡先調査表」による調査のみで、その他の手段での個人データ調査は行っていません。また、名簿の販売につきましても同窓会から電話、ハガキ等による売り込みは一切行っておりませんのでご注意ください。